



よっかいどう 支えあい通信

2018年 第1号

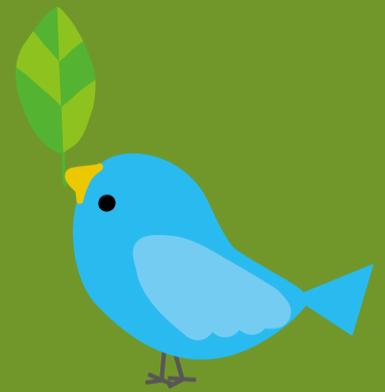
地域で安心して 暮らせるまちづくりへ

- ・ あったらしいな、をかたちに
- ・ 29年度の支えあい活動
- ・ 30年度の支えあいに向けて



あったらしいな、をかたちに

住み慣れた地域で生活し続けるためには、信頼関係のある地域の中で、安心して生活できる環境が必要です。地域ごとの特性や生活上の課題も異なるため、昨年度は地域の皆様・民生委員さん・福祉の専門職などの様々な関係者の声を「四街道市支え合い推進会議」のメンバーと一緒に伺うことから始めました。



こんにちは！

生活支援コーディネーター
の田中です！

支えあいのあるまちづくりに
向けて、皆様と一緒に考えて
行きたいと思っています。

本格的な超高齢化社会へ
突入した今、社会を支えるの
は行政や専門職だけでは困
難になります。高齢になっ
ても、住み慣れた地域で自分ら
しく暮らし続けるための「まち
づくり」を進めていきます。

発行

〒284-0003

千葉県四街道市鹿渡無番地

総合福祉センター分館

四街道市地域包括支援センター

生活支援コーディネーター

田中 悦子

電話：043-420-6070

FAX: 043-424-6707

2018/06 発行



29年度は10月25日にワークショップ「私もできる支え合い」

を文化センターで開催し、市民の皆様、約100人のご参加を頂きました。第1部に山下先生（淑徳大学）による「年を重ねて地域で暮らすということ」のお話を伺い、第2部では「住みたい街を考えるワークショップ」を行い、活発な意見交換が行われました。「今後は、身近な地域で支えあい活動について、地域の皆様と一緒に考える集いを始めましょう！」と、四街道市の『支えあい』がスタートしました。



「四街道市地域支え合い推進会議」は、

住民の皆さん/NPO/民生委員・児童委員/社会福祉協議会/行政（市）・・・ここに住む地域の皆さんが一体となり、共に協力し合い、いつまでも安心して生活できる地域づくりを進めていくための話し合いの場です。

3つのSによる地域づくり

参加のS

参加する場所・居場所

がある地域づくり

- ・地域サロン ・自治会館
- ・シニアクラブ ・コミュニティカフェ
- ・自宅を開放したカフェ
- ・空き家を利用して 等々

支援のS

生活を手伝ってくれる

支援がある地域づくり

- ・地域のおたすけ隊 ・住民活動
- ・住民参加型たすけあい活動
- ・シルバー人材センター
- ・ボランティア活動 等々

相談のS

相談できる場所がある

地域づくり

- ・地域の集いの中で
- ・施設の協力で
- ・街かど相談所
- ・民生委員・児童委員 等々

『歩いていける範囲に**3つのS**がある地域』を目指しましょう！！



30年度はより身近な地域で、そこに住む皆さんと一緒に「勉強会」や「おしゃべり会」を行い、信頼関係のある地域の中で、安心して生活できる環境について、身近な居場所や気軽に相談ができる拠点づくりなど、地域の皆様と考えたいと思います。そしてこの支えあい通信を発行し、各地域の様々な支えあいの活動や情報を皆さんにお伝えしていきます。